

高山久藏 宇野信次郎 青藤健次
 森永一 風間高次郎 木中助三郎
 手嶋剛毅 福原家 坂本孝三郎
 奥平弘之 森脇基一

聲明書

聲明

吾の統聯合は今日まで絶えず全国労農大衆の階級性擁護に努めて来たが、最近争毎にその階級的立場を暴露し永り今回の府縣会選挙に當つて終に階級性を極めるに至つた。党が斯る態度を精算せざる限り吾々は労働組合運動の立場よりして到底かゝる党を支持する事の不可能なるを認め、茲に政治特別委員会を設け、全労働階級の眞の政治的勝利の爲め徹底的手段を講ずべく決意するに至つた。

斯く十月二十四日、東京本部に於て政治特別委員会は開催され、出席者、坂本孝三郎、森永一、風間高次郎、高山久藏、皆川利吉、奥平弘之、木中助三郎、手嶋剛毅、齊藤融次、宇野信次郎、

は依つて議長、高山久藏を推薦、重傷議の結果左記の如く腹向書を作成し、

質問書

- 一、日本労働組合総聯合は、従来党本部の採り来たれる行動がしばしば、総聯合の發展に不利なる偏頗的或は敬遠的態度を示すこと多きを遺憾とし、都度警告を與へたるにも拘らず何等その態度に於て改善せられることなし。
- 二、党本部はかゝる態度を根本的に改むる意志ありや否や若しありとすれば、それが表現の具體的方法を示されし。
- 三、基本的経済団体間における戦線統一が行はれる限りに於て政治戦線の眞の統一は不可能なるにも拘らず党本部はこの點について、何等の方針を有せざると思ふ。
- 四、党本部は此点に付きて如何なる見解、方針を持つか。
- 五、以上の如き質問は結局に於て「共同戦線党」の敬遠を意味するものと考へられるがこの點は如何。
- 六、党は党本部の立場より共産主義を對して如何なる見解を持つや。
- 七、党は現下の政治的最大の課題たる帝國主義戦争に對して声明あるも決して實際